

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成31年1月24日 (2019.1.24)

【公開番号】特開2017-102398(P2017-102398A)

【公開日】平成29年6月8日 (2017.6.8)

【年通号数】公開・登録公報2017-021

【出願番号】特願2015-237728(P2015-237728)

【国際特許分類】

G 0 3 G 9/083 (2006.01)

G 0 3 G 9/087 (2006.01)

G 0 3 G 9/08 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 9/08 1 0 1

G 0 3 G 9/08 3 3 1

G 0 3 G 9/08 3 2 5

G 0 3 G 9/08 3 6 5

【手続補正書】

【提出日】平成30年12月3日 (2018.12.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

結着樹脂、磁性体、結晶性ポリエステル、及び離型剤を含有するトナー粒子を有するトナーであって、

走査透過型電子顕微鏡で観察される該トナーの断面において、

該結晶性ポリエステルのドメインが存在し、

該ドメインの長径の個数平均径が、50nm以上300nm以下であり、

該ドメインの個数が、8個以上500個以下であり、

該磁性体が、該断面の輪郭から、該輪郭と該断面の中心点間の距離の10%以内に70面積%以上100面積%以下存在することを特徴とするトナー。

【請求項 2】

前記磁性体の1次粒子の個数平均径が、150nm以上220nm以下である、請求項1に記載のトナー。

【請求項 3】

前記離型剤が、2価のアルコールと脂肪族モノカルボン酸とのエステル化合物、又は、2価のカルボン酸と脂肪族モノアルコールとのエステル化合物を含有する、請求項1又は2に記載のトナー。

【請求項 4】

前記結着樹脂が、スチレンアクリル系樹脂を含む、請求項1～3のいずれか1項に記載のトナー。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

本発明は、

結着樹脂、磁性体、結晶性ポリエステル、及び離型剤を含有するトナー粒子を有するトナーであって、

走査透過型電子顕微鏡で観察される該トナーの断面において、

該結晶性ポリエステルのドメインが存在し、

該ドメインの長径の個数平均径が、50 nm以上300 nm以下であり、

該ドメインの個数が、8個以上500個以下であり、

該磁性体が、該断面の輪郭から、該輪郭と該断面の中心点間の距離の10%以内に70面積%以上100面積%以下存在することを特徴とするトナーである。